Ω.	-1
·	- 1

8-1	
番号	解答例
1	3
2	2 n — 1
3	$4 a \div \left(-\frac{2}{3}b\right)$ $= 4 a \times \left(-\frac{3}{2b}\right)$ $= -\frac{6 a}{b}$
4	<u>x + 4 y</u> 6
⑤	$b = -\frac{1}{3}a + 2$ ( $b = \frac{6-a}{3}$ なども可)
6	【式】 10a+2,20+a 【何の倍数】 9の倍数
7	(1) を(2)に代入して $3 \times (3 y - 2) - 5 y = 1 0$ 9 y - 6 - 5 y = 1 0 4 y = 1 6 y = 4 y = 4 を(1)に代入して $x = 3 \times 4 - 2$ x = 10 (x, y) = (10, 4)
8	$\begin{cases} \chi + y = \frac{45}{60} & (60x+60y=45) \\ 10 \chi + 12 y = 8 \end{cases}$

## 8-2

番号	解答例
1	イ. ウ
2	$y = -3 \chi + 5$
3	$y = \frac{1}{2} \chi - 2 \qquad (x-2y-4=0)$
4	直線mとnの式を求めて、連立方程式として解くと、その解が交点の座標となる。 (式を書いても可)
	交点の座標 $\left(\frac{5}{3}, \frac{4}{3}\right)$
(5)	ア ・家から公園までは分速200m(時速12km),公園から学校までは分速 150m(時速9km)だから。 ・家から公園までの方が,直線の傾きが大きいから。
6	y 5 4 3 2 1 0 10 20 30 40 x
7	Y 24 20 16 12 8 4 O 2 4 6 8 10 12

## 8-3

8–3	3
番号	解 答 例
1	(ア)〇 , (イ)× , (ウ)×
2	1 5 0°
3	108°
4	275° ※図は省略 【説明例1】 BとDを結ぶ。三角形の3つの内角の和は180°なので ∠A+∠B+∠C+∠ x=180°×2 すなわち、20°+30°+35°+∠ x=360° よって∠ x=275° 【説明例2】 BからDを通る直線を引く。 三角形ABDと三角形CBDの頂点Dにおける外角を 考えることにより、 (∠ABD+∠A)+(∠CBD+∠C)=360°-∠ x すなわち、30°+20°+35°=360°-∠ x よって∠ x=275°
(5)	180° 【説明】 BとEを結ぶ。三角形の3つの内角の和は180°であることと 対頂角は等しいことから ∠D+∠C=∠CBE+∠DEB・・・① また、△ABEで、∠A+∠B+∠CBE+∠DEB+∠E=180°・・・② ①②より、∠A+∠B+∠C+∠D+∠E=180°
6	BD=CEを仮定よりとしているが、 結論なので間違いである。 正しくは、 仮定より ∠BAD=∠CAE…③ ①②③より 2辺とその間の角がそれぞれ等しい と証明するのが正しい。

## 8-4

8-4	
番号	解答例
1	(ア), (エ)
2	ΔDBCŁΔEBC ΔDBEŁΔDCE ΔABEŁΔACD
3	∠ χ + ∠ y = 7 5°
4	(7)
(5)	102, 103, 120, 123, 130, 132, 201, 203, 210, 213, 230, 231, 301, 302, 310, 312, 320, 321
6	<u>5</u> 9
7	<u>1</u> 6